



『なんさん南北通り道路空間再編完成記念（なんば広場グランドオープン記念）3次元セール計画中』

3月27日～4月9日

なんさん通り商店会では、なんばなんさん商店会（大阪地下街（株））と共同で今春完全に完成予定のなんば広場を含めた、なんさん通り南北区間（難波西交又点～難波中2丁目交差点）及び昨年春より進められていました、なんばなんさん商店会のリニューアル工事の完成がどちらも3月27日には竣工できる予定とのことから『なんば広場グランドオープン』を記念として地上と地下での『3次元セール』を企画しております。地上（なんさん通り）と地下（なんばなんさん商店街）でそれぞれ1か所お買物（ご飲食）をしていただければ抽選の権利を獲得、期間は2週間内に何度でも挑戦で

きます。
只今豪華賞品の選定も含めた企画を練っております。それに伴いましてなんさん通り商店会のホームページを更新中です。
なんさん通り商店会のHPに未掲載お会員様へちかぢかホームページの登録の更新も含めて、新規登録をお願いいたします。

※なんさん通り商店会のこの企画への参加店舗案内はなんさん通り商店会HP掲載店舗の案内になります。



賞品は検討中ですが、関西万博の入場券も候補に挙がっています！

『なんば広場』が

『ほこみち』指定へ!!

昨年の12月末に大阪市により『なんば広場』が歩行者利便性道路（通称ほこみち制度）の指定を受けることが決まりました。

ほこみち制度とは、令和2年11月に国土交通省により施行された法律で道路法等の一部を改正する法律のことで道路において、人々が集い、多様な活動を繰り広げる、にぎわい創出に資する空間へのニーズの高まりの中で従来の道路法では、にぎわい創出につながる道路の位置付けが明確に規定されていなかったことや、道路管理者の主導により民間の創意工夫を活用して歩行者にとって快適でたのしめる空間を創るしくみがありませんでした。そこでにぎわいのある道路空間を構築する為の指定制度として、歩行者利便増進道路制度（通称 ほこみち）が創設されました。ほこみちに指定された道路では、新たな道路構

造基準が適用され、歩道の中に『歩行者の利便増進を図る空間』を定めることができるということです。来年度期初から指定管理者によるほこみち制度を適用される運用の『社会実験』が始まると期待しています。

ほこみち制度を適用した、社会実験では、今までのような道路としての規制基準は大幅に緩むと期待できると思われます。

今までは民間主催のイベントを開催することや、広告を主軸とする宣伝媒体を置くことができなかつたのですが、ほこみち指定以後は民間単独での催事・イベントや広告事業も行えるようになると期待しています。

但し**なんば安全安心にぎわいのまちづくり協議会**で、決定された広場の使用基準の順守は絶対条件でありなんでもかんでも可能ということとは無く一定の秩序と厳しい審査をクリアしてゆくことは当たり前のこととなります。

詳しくは大阪市ホームページをご

覧ください。

歩行者利便増進道路として指定する区間

大阪市中央区難波3丁目地内から中央区難波千日前地内



右図は大阪市ホームページより抜粋

◆なんさん南北通りの枝道 歩道改修工事

なんさん南北通りの東側【アソルテイビル（はなまるうどん）】

道具屋筋」と【ANAスカイコネクティブル】地蔵通りそして西側の【弘和電気さん】なんばCITY入口】では、急遽この2月の月初より歩道の改修工事に入ります。

なんさん南北通りの完成に合わせてなんば駅周辺の歩行者空間の整備を求めている河原連合町会となんば東町会が、より歩行者の回遊導線をわかりやすく、より歩行者にとって安全で安心な道路にすることを大阪市に要望していました。

なんさん南北通りの完成に伴いそれが実現することになり大阪市ではアスファルトからインターロックキング歩道使用に変えていただくことになりました。

それによりなんば周辺の歩行者の回遊導線がグレードアップされより安全で安心な歩道となります。

なんさん通りの懸案事項でもありました地蔵通りへの回遊導線が完成となります。

工程 ※雨天により順延する場合があります

工程	2/2(月)	2/4(火)	2/5(水)	2/6(木)	2/7(金)	2/8(土)	2/9(日)
準備工							
施工①							
施工②							
施工③							
備考欄	雨天 通行止め						
準備工							
施工①							
施工②							
施工③							
備考欄	雨天 通行止め						
準備工							
施工①							
施工②							
施工③							
備考欄	雨天 通行止め						
準備工							
施工①							
施工②							
施工③							
備考欄	雨天 通行止め						



コメントの追加 [事な1]:

◇今年も今宮戎神社

宝恵籠行列は活況！

大阪ミナミのイベントの中でも江戸時代より続く歴史の古いイベントであります。今年も1月10日(木)「宝恵駕籠」行列が1月10日(木)に行われ、なんさん通り商店会は浪速区商店会連盟が出す宝恵かごに参加いたしました。浪速区商店会連盟では本年は『CERZO(セレッソ)大阪』の女子チーム『ヤンマーレディス』を迎えてなんばPARKSにて出発式イベントを執り行いました。

浪速区長を始め市会・府会の議員各位をゲストに迎えた今年から大阪日本橋コンセプトショップ協会加盟の各店のメイドさんも参加して頂きました。宝恵駕籠の中では一番華やかな宝恵駕籠になったような気がします。盛り上がったイベントの最後に、ゲスト全員で紅白の餅まきが行われ



さらに盛り上がりました。宝恵駕籠は大阪の『なにわの新春行事』とも呼ばれ今宮戎神社に祭られている『えべっさん』を祝う行事で、宗右衛門町、心斎橋筋、道頓堀、戎橋筋、宗右衛門町の各商店会の他、サントリー・吉本興業・NHK・松竹座・文楽劇場等々の企業さんや芸能会が繰り出す宝恵駕籠と一緒に皆様の商売繁盛を今宮戎さんに祈願してもらっていました。

◇今年は宝恵駕籠に大阪日本橋コンセプトショップ協会が参加!!

今年、浪速区制が施行されて100年の記念すべき年になります。そこで今後の浪速区の商業を盛り上げてゆく企画が計画されています。浪速区商店会連盟では『文化』とコラボして、浪速区の商店会の活性化を図って行きたいと考えています。

浪速区独特の『文化』は難波湊とよばれた湊(港)が中心にあり古くからある『難波八阪神社や今宮戎神社、敷津松之宮(大國主)神社等々に代表されるいわゆる護国・豊穰を祈願した神社文化がありもうひとつ方は、新世界に代表される昭和レトロを樂しめる文化そして今一つはサブカルと呼ばれるアニメ文化です。その中で今や再び世界的に発信できているのはアニメ文化だと思います。まもなく『日本橋ストリート

フェスタが5月18日に開催される予定です。あんなチャライものと考えておられる方も多くおられますが、今や日本の文化のなかでは一番多くの方へ(世界的に)知られているものだとおもいます。我々も今年はこのアニメ(サブカル)文化を浪速区の旗印として掲げアニメ文化の推進を浪速区制100周年の中に輝かせて行きたいと思えます。



◇第18回 日本橋
ストリートフェスタ
5月18日(日)

に開催予定!

2005年より始まった「日本橋ストリートフェスタ」は今年で18

回目を迎えます。2021年、新型コロナウイルス感染症発生により中止をしてから丸3年間は中止に追い込まれましたが、昨年、4年ぶりに復活いたしました。前回は来場者数は21万人が来場。また国内最大の「コスプレ祭り」のコスプレイヤーは5,000人超ということまで、久しぶりの開催にも関わらず、大変な賑わいをみせていました。なんさん通りの東西通りをその日は難波中2丁目から日本橋3丁目間を東行き一方通行にしなければ、人が歩道から溢れる状況が終日続くといったことになることと思われず。なんさん通り商店街にとつても最も期待の大きなイベントです。ガイドブック（4万冊発行予定）のタイアップ広告・企画についてはなんさん通り商店会事務局迄お問合せ下さい。まもなく募集を始めています。



右は昨年のガイドブック



なんさん通り商店会事務局

大阪市中央区難波千日前5-19
河原センタービル2F

TEL・fax 06-6648-8372
携帯電話 090-5660-3645
メール nansan1950@nansan.com

2月の活動予定!!
☆かたづけたい
2月4日(火) 9:50
タイトーステーション前集合